

国語研・共同研究プロジェクト

多言語・多文化社会における言語問題に関する研究

朝日祥之

国立国語研究所

国語研の言語問題プロジェクト

- 機関拠点型基幹研究の一つ

名称：開かれた言語資源による日本語の実証的・応用的研究プロジェクト

- タイトル：多言語・多文化社会における言語問題に関する研究
(2022年度-2027年度)

- 多様化の進む日本社会における言語コミュニケーションに内在する言語・教育・社会問題の調査研究

- 58名の共同研究員（国内外）による研究活動

日本社会の
更なる多様化

人の移動
(超)情報化

ダイバーシティ
×
言語生活

インクルーシブ
日本社会の実現

さまざまな社会問題の発生

多言語化による言語不通状況の発生
情報格差の更なる拡大による言語問題（行政・医療・福祉）
ダイバーシティに対する理解不足によるコミュニケーション問題

言語問題の実態を捉える調査研究

行政・医療・福祉分野
における言語問題

外来語の
使用実態・意識

日本人・外国人
居住者の言語調査

ろう者・聴者
とのコミュニケーション

読み書き能力に
関する調査

さまざまな調査法を活用した調査研究

全国規模の社会調査 Web調査 フィールドワーク

本プロジェクトで実施している大規模社会調査

1. 行政情報を分かりやすく伝える言葉づかいの工夫に関する意識調査 (自治体調査)

※国語研による「外来語言い換え提案」に関する経年検証も視野に

2. 新型コロナウイルス感染症関連用語の意識調査

※令和2年度「国語に関する世論調査」項目 (+ α) の継続調査

3. 日本に居住する外国人居住者による言語問題意識調査

※中国人・韓国人・ネパール人・フィリピン人 (約450人) 対象の調査

※ベースラインデータ (日本人2000人)

本プロジェクトで実施している現地調査

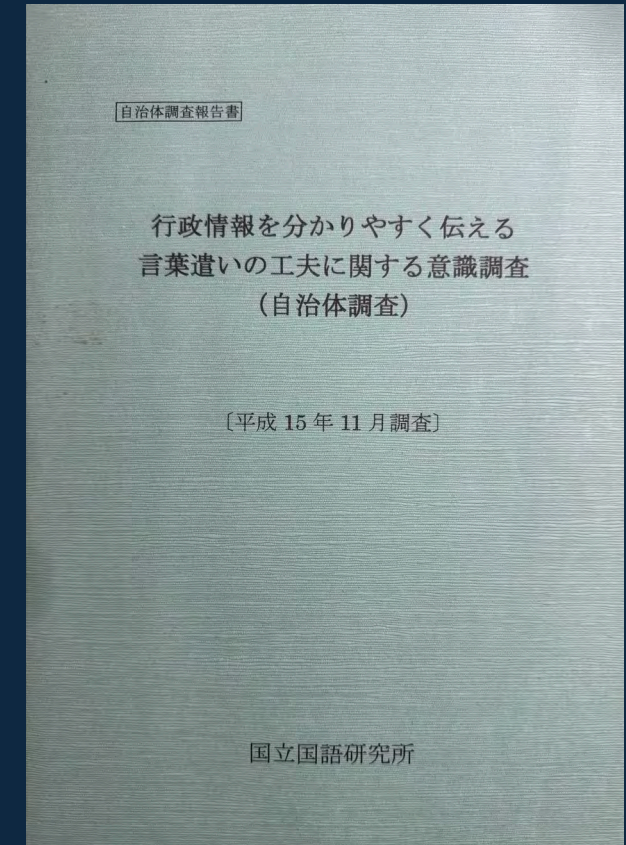
1. 在日外国人コミュニティの言語（日本語・第一言語）並びにベースラインデータとして日本人コミュニティの日本語調査
※国内5地点（愛川町・大泉町・浜松市・磐田市・静岡市）
2. ろう者（3名）による手話談話・聴者（3名）との接触場面の手話談話収録

今日の報告

- 行政情報を分かりやすく伝える言葉づかいの工夫に関する意識調査
(自治体調査)

調査の概要

- 国立国語研究所により2003年11月に実施された
 - 全国の自治体職員を対象とした調査
 - 行政情報を発信する側のコミュニケーション意識の把握
 - 公共性を前提とした場面・媒体における言語使用
- 対象とした自治体職員
 - 首長
 - 広報紙・ホームページ担当責任者
 - 一般行政職員



調査の概要

- 第二次調査を2023年2月に実施
- 対象とした自治体
 - 母集団：総務省「令和3年地方公共団体定員管理調査結果」の「総職員数（又は一般行政職員計）」の人数
 - 市町村の選定：全国を都市規模、地域別で層化、各層別に母集団比率に応じた選出
 - 1自治体につき33名を想定（自治体にある11部署につき3名を想定）

対象として設定した部署

企画・広報

産業／経済振興

福祉

税務・収納

商工／観光振興

教育委員会

市／区／町／村民・生活

環境・クリーン

国際交流

地域振興

健康・保健

調査の概要

	2003年調査	2023年調査
自治体数	680 (全国)	528 (全国)
対象者数	一般行政職員：22,440人	一般行政職員：19,140人
回答者数	14,217	8,183
回収率	63.4%	42.7%
調査実施時期	2003年11月	2023年2月
調査法	郵送法	郵送法
調査主体	社団法人新情報センター	社団法人新情報センター

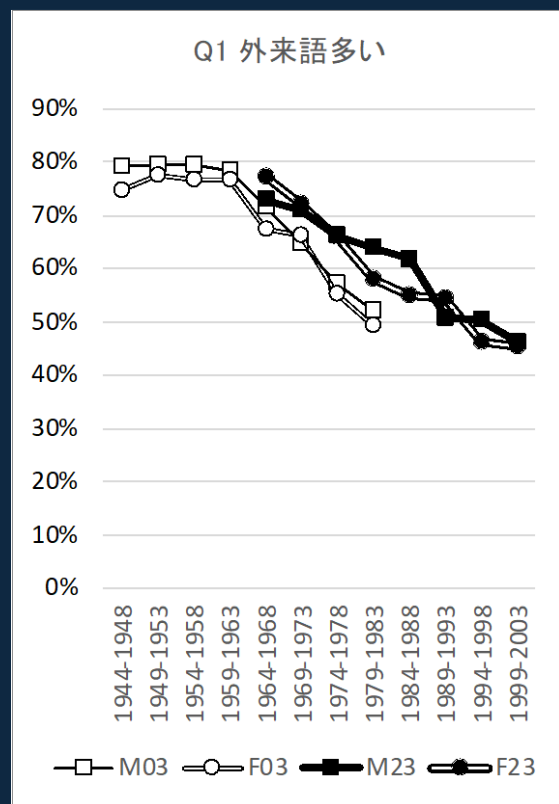
調査のねらい

- 自治体職員による言葉遣いの意識
 - (1) 外来語に関する意識
 - (2) 言い換えること、言い換え語との使い分け・表記
 - (3) 言葉遣い・話し方の意識
 - (4) 組織的な取り組み
 - (5) 「言い換え提案」の認知・要望
- 過去20年の間に生じた意識の変容
 - 多様化がより進んだ社会における配慮のあり方

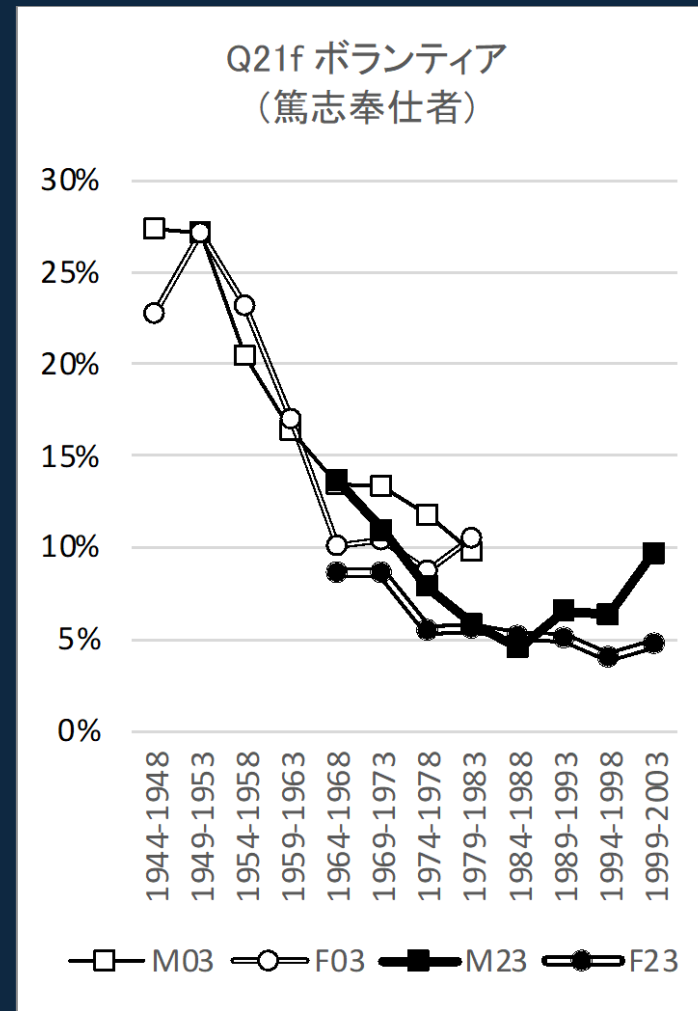
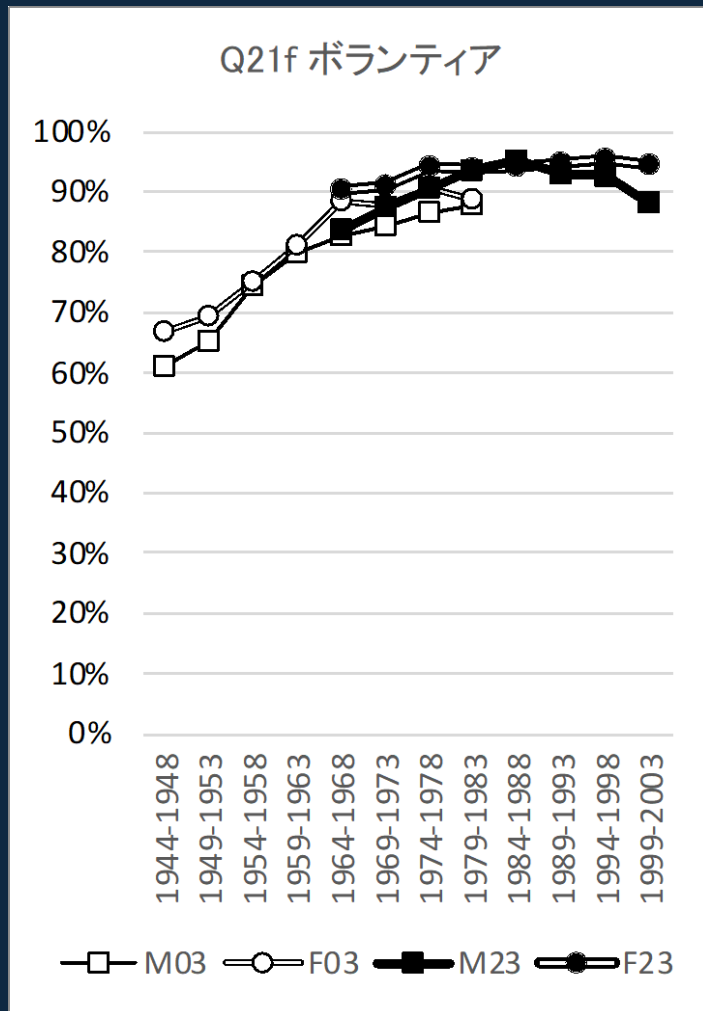
調査結果（外来語増加）

問1 広報紙など役所から住民に発信するものの中に、外来語や略語を使っている場合が多いと感じることがありますか。（○は1つ）

1 よくある 2 時々ある 3 あまりない 4 めったにない

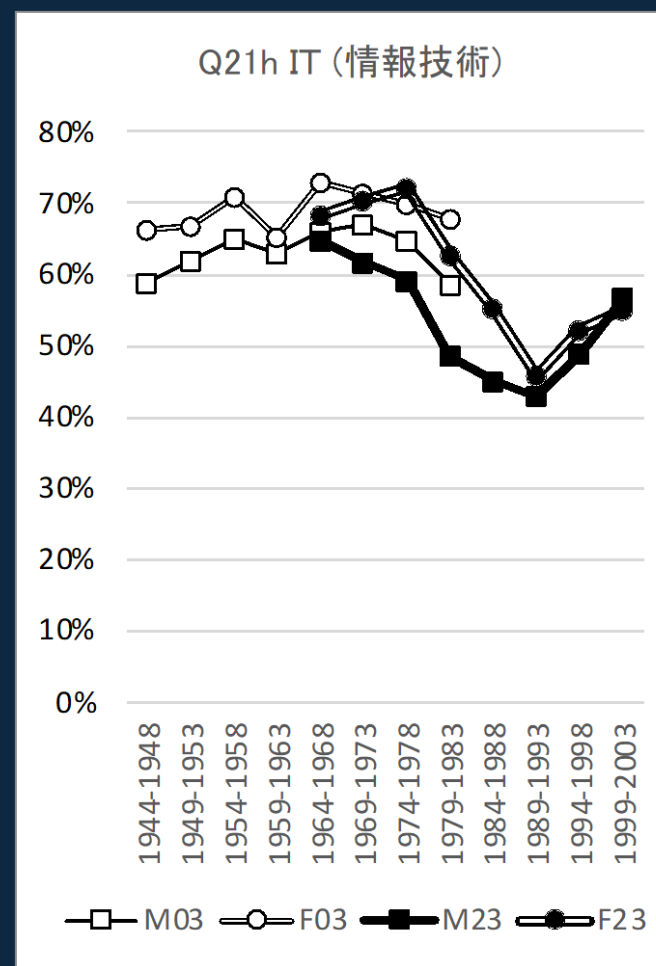
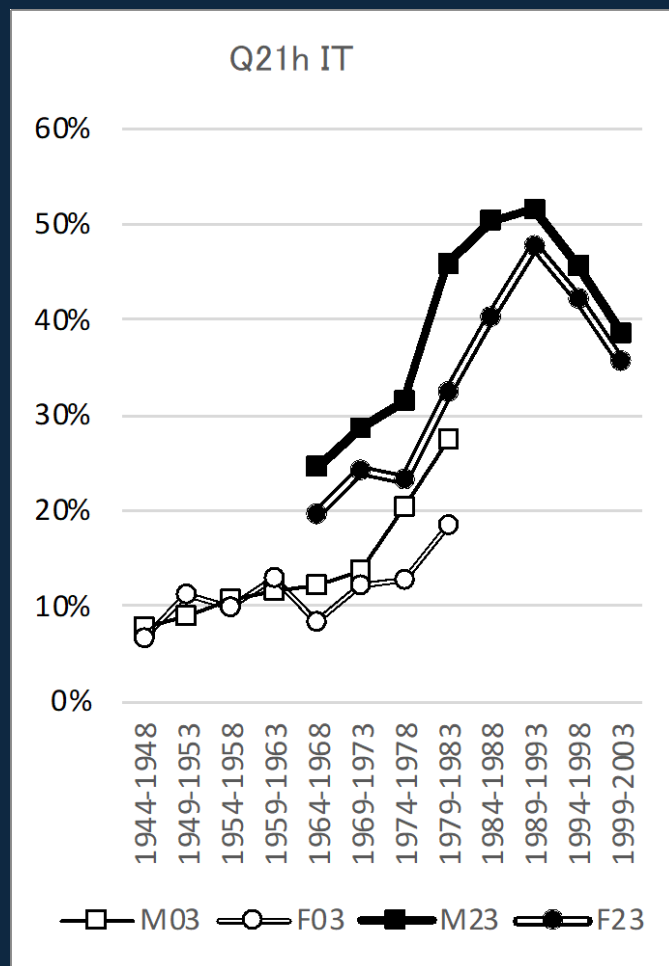


調査結果 外来語と言い換え語（広報紙での表記）



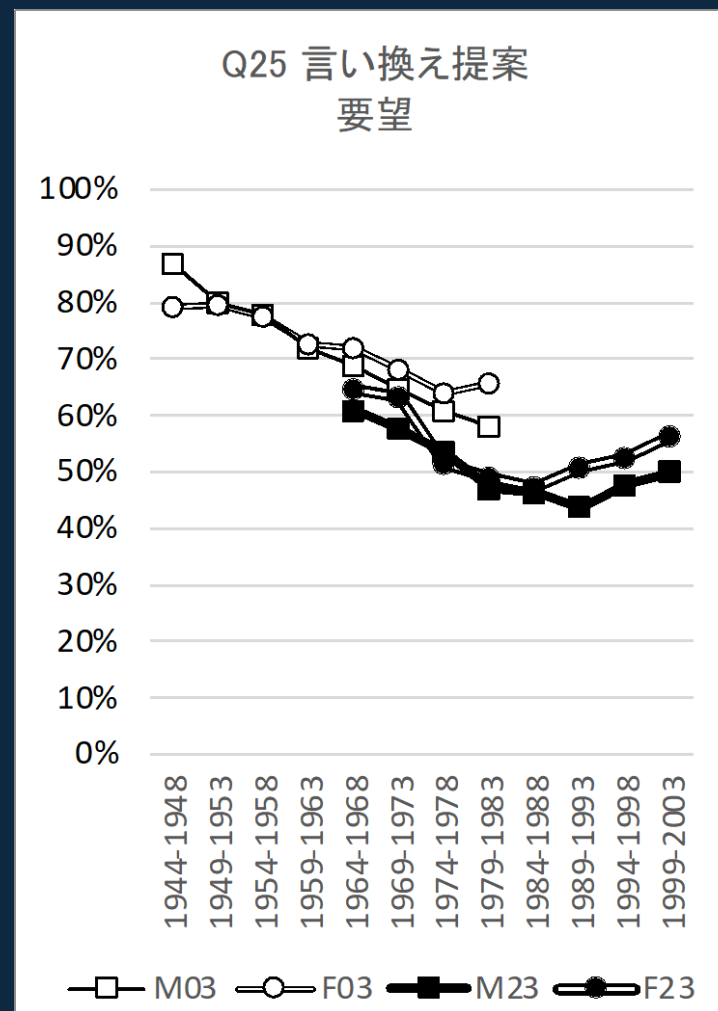
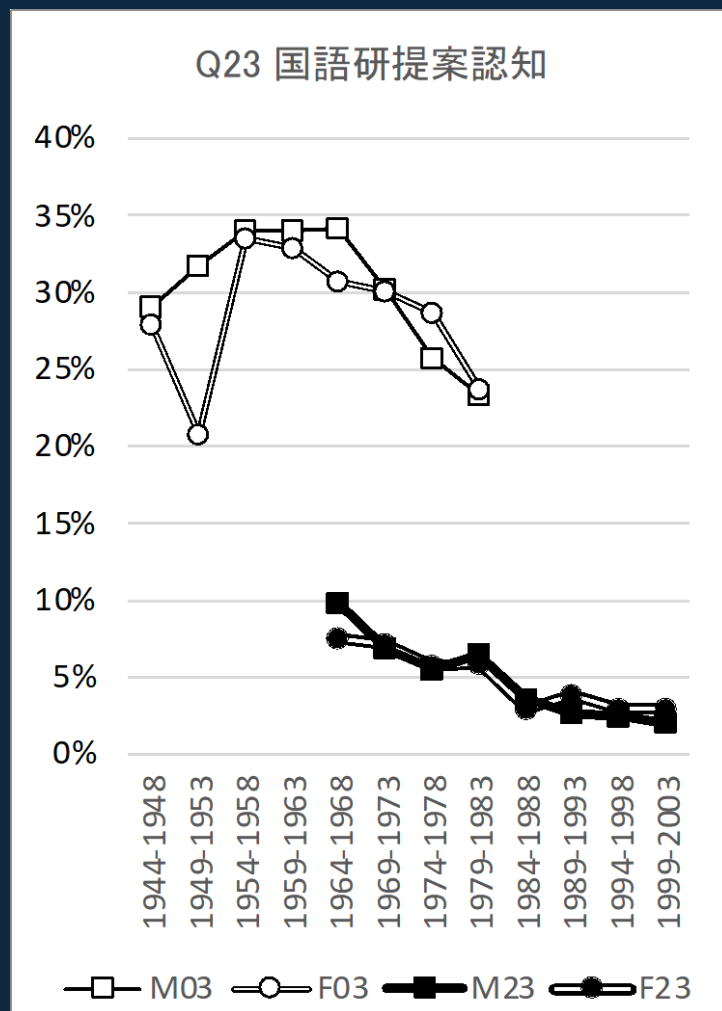
調査結果

外来語と言い換え語（広報紙での表記）



調査結果

国語研の「外来語言い換え提案」認知と要望



まとめ

- 一般行政職員によるコミュニケーション意識
 - 外来語自体の変化、言い換え語自体の評価
 - 新たな配慮
 - パラ言語的な特徴の増加
 - 外来語と言い換えごの併記
 - ガイドラインへの期待
- 組織的な取り組みの変化